

令和4年10月入学/令和5年4月入学（第1期）

地域創生科学研究科博士前期課程

入学試験問題

社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラムプログラム  
「農業経営学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 農業・農村経済学プログラムでは、専門科目2科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 答えは試験問題ごとに別の解答用紙を用い、それぞれに受験番号、試験科目名及び問題番号を記入してください。
4. 外国人留学生特別選抜の受験者は、日本語・母語辞書（電子辞書・翻訳機等は除く）を使用することができます。
5. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 農業経営学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
--------------	--

次の、1 から 3 の設問から「2 つ」選んで解答しなさい。

1. 従来、農業経営は個人経営が主流であったが、近年、法人経営が増えている。農業経営を法人化するメリットと、法人化の課題を論じなさい。
2. 栃木県内で、いちご 30a を栽培する農業経営がとれる流通チャンネルを 3 つ挙げて、それぞれについてその内容とメリット・デメリットを論じなさい。
3. 日本以外の国を 1 つ選び、その国と日本の農業経営のそれぞれの特徴と違いを説明し、なぜ、そのような違いが生まれるかを論じなさい。なお、特定の作目(作物や畜産物)に限定しても構わない。

令和5年4月入学（第1期）  
地域創生科学研究科博士前期課程  
入学試験問題

社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム  
「ミクロ・マクロ経済学」

試験開始前に以下をよく読んでください。

【注意事項】

1. 農業・農村経済学プログラムでは、専門科目2科目を課します。
2. 出願時に届け出た専門科目を受験してください。
3. 答案は試験問題ごとに別の解答用紙を用い、それぞれに受験番号、試験科目名及び問題番号を記入してください。
4. 試験終了後は、解答用紙及び下書き用紙を全て回収します。試験問題は持ち帰ってください。

令和5年4月入学

地域創生科学研究科博士前期課程入学試験問題

科目名 ミクロ・マクロ経済学	専攻・学位プログラム名 社会デザイン科学専攻 農業・農村経済学プログラム
-------------------	--

第1問 以下の語句の中から3つを選んで、それぞれ100字程度で説明しなさい。説明には、図や数式を用いてもよい。

- |                  |            |
|------------------|------------|
| (1) 厚生経済学の第一基本定理 | (2) 豊作貧乏   |
| (3) コースの定理       | (4) 限界消費性向 |
| (5) 国債の中立命題      | (6) ルーカス批判 |

第2問 日米間で貿易が行われており、日本はアメリカから食料を輸入し、アメリカへ機械を輸出しているものとする。この貿易を通じて双方の国が利益を得ることを、貿易の三角形、もしくは余剰分析を用いて説明せよ。

第3問 ある国のマクロ生産関数が以下の式で表されるものとする。

$$Y = AK^{0.4}L^{0.6}$$

ただし、

$Y$ : 実質 GDP、 $A$ : 全要素生産性、 $K$ : 資本ストック、 $L$ : 労働投入量である。この国の経済成長率が1%、資本ストックの成長率が2%、労働投入量の成長率が-1%であるとき、この国の技術進歩率(全要素生産性の成長率)を求めなさい。